



2024年度 名古屋音楽大学 募集要項

- 社会人1年次選抜
- 2年次編入学選抜
- 3年次編入学選抜
【音楽系短期大学・大学出身者】
【音楽系以外短期大学・大学出身者】
【社会人】

インターネット出願 (Web出願)

名古屋音楽大学を志すみなさんへ

名古屋音楽大学では、短大生のキャリアアップのニーズの増大、音楽に対する生涯学習のニーズの高まりに応えること、また、音楽大学ではない大学に進学したけれども音楽の夢が捨てきれない人の要求に応えることは、音楽大学に課せられた重要な使命だと考えております。本学は、そのようなニーズに応えるために、多様な編入学の機会を用意し、音楽を学ぶ可能性をひろげています。

名古屋音楽大学に入学し、音楽を愛する人たちと出会うことで、それぞれの音楽を大切にしながら、一人ひとりの可能性を伸ばしてほしいと思います。

アドミッションポリシー

本学の建学の精神である「共なるいのちを生きる」は、お互いの違いを認めながら協同して生きるという意味です。「自分と異なる個性を受け入れ認め合う、他者に対して思いやりの気持ちをもつ」というのが本学の根本精神です。

- 多様な個性を認めあい、共感する心をもった学生を求めます。
- 自分の個性を大切にし、学習する意欲をもった学生を求めます。
- つねに前向きに努力し、達成する喜びを追求する学生を求めます。

名古屋音楽大学は、音楽という専門を学ぶことを通じて、響きあう心と響きあう命について深く学ぼうとする意欲にあふれる学生を求めます。

◆ 目 次 ◆

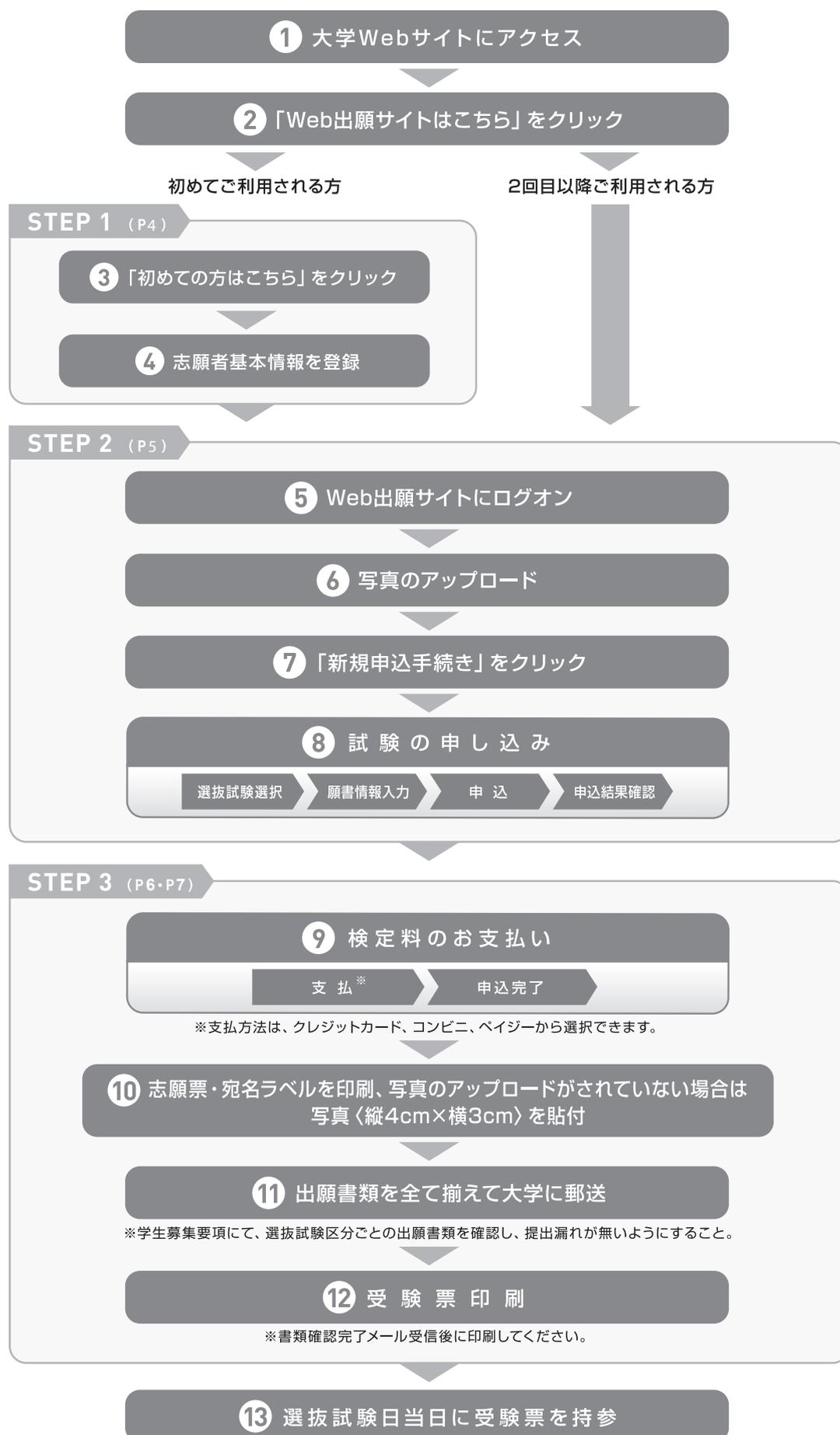
Web 出願のご案内	P.2
募集定員、選抜区分と出願資格について	P.8
選抜試験日程一覧	P.9
出願書類、検定料	P.10
出願方法、心身に障がいがある方の出願について、受験票、選抜会場、 受験に関する注意事項、練習室・楽器の貸し出しについて、合格発表、学費について	P.11
特待生制度、奨学金制度、その他の制度	P.12
社会人1年次選抜要項	P.13
2年次編入学選抜要項	P.19
3年次編入学選抜要項【音楽系短期大学・大学出身者】	P.29
3年次編入学選抜要項【音楽系以外短期大学・大学出身者】	P.35
社会人3年次編入学選抜要項	P.44
譜 例	P.50
例 題（新曲視唱、聴音書取、音楽理論、作文、小論文）	P.52

個人情報の取扱い

- ① 名古屋音楽大学は、志願者の出願書類に記載された、個人情報および選抜試験の成績を、選抜試験業務に利用します。
- ② 名古屋音楽大学は、上記の個人情報を、大学入学者選抜および大学教育のための調査・研究や学術研究の資料としても利用します。調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

**今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、募集要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施することがあります。
変更が生じた場合、本学ホームページなどで告知いたします。**

Web出願から受験当日までの流れ



Web出願サイト利用の事前準備

下記の **1** ~ **4** を出願前に準備してください。

1 出願に必要なインターネット環境

端末ごとに、以下の推奨するインターネットブラウザをご利用ください。

パソコン端末	<ul style="list-style-type: none">● Google Chrome 最新版● Microsoft Edge 最新版● Mozilla Firefox 最新版 (ブラウザ標準のPDFViewerは推奨環境外です)
スマートフォン タブレット端末	<ul style="list-style-type: none">● iPhone/iPad端末 ⇒ Safari 最新版● Android端末 ⇒ Chromeアプリ最新版

※Android端末に内蔵されている標準ブラウザでWeb出願システムを利用すると、画面表示や帳票のPDF出力が正常にできない場合がございます。「Chrome」アプリをインストールのうえ、Web出願システムをご利用ください。

2 PDFファイルを開くためのアプリケーション

PDFファイルを表示するには、
アドビシステムズ社「Adobe Reader」が必要です。
端末ごとにインストール(無料)してください。



3 受信可能なメールアドレスの準備

出願登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール(GmailやYahoo!メールなど)や携帯電話のアドレスでかまいませんが、携帯メールの場合はドメイン「@contact.grapecity.com」からのメールを受信できるよう設定をお願いいたします。

※記号から始まるメールアドレス、同一の記号が2つ以上連続しているメールアドレス、@の前後に記号があるメールアドレスの場合はアカウント登録ができないため、別のメールアドレスでの登録をお願いいたします。

※メールが届かない場合、「迷惑メールフォルダー」などを確認してください。

4 A4サイズが出力できるプリンター

Web出願サイトにて、「志願票」「受験票」「宛名ラベル」を印刷します。

自宅にプリンターがない場合は、学校やコンビニエンスストアなどで出力してください。



Web出願サイトの処理手順

STEP 1 事前登録

1 Web出願サイトにアクセス

本学のWebサイトにアクセスし、「Web出願サイトはこちら」をクリックします。

スマートフォン、タブレットをご利用の方は、右側のQRコードから直接本学のWeb出願サイトにアクセスできます。



名古屋音楽大学Web出願サイト
<https://lsg.grapecity.com/meion/app>

2 初めての方はこちら をクリック

初めて利用される方は、利用規約に同意の上、**初めての方はこちら** ボタンをクリックします。

メールアドレス
パスワード
パスワードを忘れた場合はこちらへ
ログイン 初めての方はこちら

※既に志願者情報の登録をされた方は、**STEP 2** へお進みいただき、ログインからおこなってください。

3 志願者情報の登録

必要事項を入力し、志願者の基本情報（メールアドレスやパスワードなど）を登録します。

※ご登録されたメールアドレスは、Web出願サイトへのログインや各申し込み完了後の連絡先メールアドレスになります。

※パスワードは8文字以上で英数字含めたものを設定してください。

「姓」「名」には、保護者情報を入力しないでください
必須 氏名 姓 葡萄 名 太郎 ※簡易字体でご入力ください
必須 生年月日 XXXX年(平成XX年) XX月 XX月
必須 メールアドレス xxx.xxxxx@xxxxxxxx.com
必須 パスワード
必須 パスワード(再確認)
戻る 送信

氏名

ご利用の端末（パソコン、スマートフォン、タブレット）で入力することができない場合は、簡易字体で入力してください。

4 本登録の完了

志願者情報の登録が完了したら、ご登録いただいたメールアドレス宛に「仮登録完了および本登録のお知らせ」メールが配信されます。メール内に記載されている **本登録完了専用のURL** をクリックして本登録を完了させてください。

※本登録のURLは4時間を経過すると無効になりますので、ご注意ください。

※メールが届かない場合、「迷惑メールフォルダー」を確認してください。

STEP 2 出願情報の登録

※既に志願者情報の登録をされた方、または2回目以降のご利用の方は、**STEP 2** からおこなってください。

1 Web出願サイトにログイン

1 本登録完了後、Web出願サイトにログインします。
ログインでは、**STEP 1** でご登録いただいたメールアドレスとパスワードを入力します。

2 出願申込履歴
写真管理より写真のアップロードができます。
(写真を貼付する場合は、この手順は不要です。)

2 選抜試験の申込み手続き

1 申込開始
【出願】アイコンを選択し、
新規申込手続き ボタンをクリックします。

2 選抜試験選択
受験する選抜試験の、**申込** ボタンをクリックします。
※選抜試験区分を選択すると関連した試験が表示され、選択しやすくなります。

3 願書情報入力
志願者情報、保護者情報をそれぞれ入力し、**次へ** ボタンをクリックします。
※ **一時保存** ボタンで入力中の内容を保存することができます。
※スマートフォンの場合は、**次へ** をタップすると、自動的に保存されます。
※一時保存では申込は完了していませんので、ご注意ください。

4 申込
入力した内容に間違いがないことを確認し、
上記内容で申込 ボタンをクリックします。

5 申込結果確認
「申込結果」画面が表示されるので内容を確認してください。
申込内容確認書 ボタンをクリックすると、申し込み内容の確認書が印刷できます。

STEP 3 入学検定料のお支払い

申し込み内容をご確認の上、「申込結果」画面内に表示される **お支払い** ボタンをクリックします。
下記のいずれかの決済方法を選択し、画面の指示に従って入学検定料の支払いをしてください。

※決済が完了した後に情報などの修正はできないため、
情報を修正したい場合は本学までお問い合わせください。

TEL:052-411-1545

1 クレジットカード

クレジットカード登録と同時に決済となります。
その後の変更はできませんのでご注意ください。
クレジットカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。



2 ペイジー

ペイジー対応金融機関ATM（ペイジーマークが貼ってあるATMが対象）
またはオンラインバンキング/モバイルバンキングにてお支払いを
おこないます。金融機関窓口でのお支払いはできません。



3 コンビニエンスストア

※下記の操作手順は一部省略されています。実際の画面に従って操作してください。

セブンイレブン	ファミリーマート	ローソン/ ミニストップ	セイコーマート	デイリーヤマザキ/ ヤマザキデイリーストアー
「払込票」を印刷または Web画面に表示された 「払込票番号」	Web画面に表示された 「第1番号（企業コード）」 「第2番号（注文番号12桁）」	Web画面に表示された 「受付番号」	Web画面に表示された 「受付番号」	Web画面に表示された 「オンライン決済番号」
↓	Famiポート	Loppi（ロッピー）	クラブステーション	↓
	「代金支払い」ボタンを押す	「各種番号をお持ちの方」 ボタンを押す	「インターネット受付」 ボタンを押す	
	「収納票発行」ボタンを押す			
	第1番号（企業コード）を入力	「受付番号」を入力	「受付番号」を入力	
	第2番号 （注文番号12桁）を入力			
	「Famiポート申込券」発券	「申込券」発券	「申込券」発券	
印刷した「払込票」を渡す またはレジで番号を お知らせください。	発券から30分以内 にレジへ	発券から30分以内 にレジへ	発券から30分以内 にレジへ	レジで番号を お知らせください

※領収書等は個人控えですので大切に保管してください（提出不要）

4 事務手数料一覧表

※全ての支払い方法に対して、入学検定料の他に事務手数料がかかります。事務手数料はご本人様負担となります。
（下記の事務手数料一覧表を参照）

決済金額	¥5,000	¥10,000	¥15,000	¥20,000	¥25,000	¥30,000	¥35,000	¥40,000	¥45,000	¥50,000	¥55,000	¥60,000
クレジットカード	¥165	¥315	¥465	¥600	¥725	¥750	¥990	¥1,215	¥1,365	¥1,515	¥1,815	¥1,815
ペイジー・コンビニ	¥330	¥440	¥440	¥440	¥440	¥440	¥440	¥440	¥440	¥660	¥660	¥660

5 志願票・宛名ラベルの印刷

お支払いが完了したら、決済完了メールが届きます。メールを受信した後に再度ログオンし、印刷をします。

- 印刷書類=志願票・宛名ラベル
- 用紙サイズ=A4

※写真がアップロードされていない場合は、印刷した志願票の写真欄に写真(縦4cm×横3cm)を貼付してください。

6 出願書類の郵送

- ・学生募集要項にて、選抜試験区分ごとの出願書類を確認し、提出漏れが無いようにしてください。
- ・市販の角2封筒を用意し、印刷した宛名ラベルを貼り付けて、書留速達で郵送してください。

受験票の印刷について

各種提出書類の確認を本学がした後に、受験票の印刷をすることができます。書類確認完了のメールを受信したら、志願者サイトにログオンし、「受験票」欄の **印刷** ボタンより受験票の印刷をおこなってください。

※受験票は当日忘れずに選抜試験会場へ持参してください。(大学入学共通テストは除く)

Web出願 Q & A

Q パスワードを忘れたのですが、どうすればよいですか？

A Web出願サイトのログオン画面で **パスワードを忘れた場合はこちらへ** をクリックし、メールアドレスを入力します。**パスワードの再設定を行う** ボタンをクリックした後に、入力されたメールアドレス宛にパスワードリセットの案内メールが送信されるので、送信されたメール内のURLをクリックして **[パスワード]** **[パスワード(再確認)]** を入力し、**再設定** ボタンをクリックします。新たに設定したパスワードでWeb出願サイトにログオンしてください。



Q 旧字体等の正しい漢字が登録できません。

A 旧字体等で正しく変換・入力できない場合は、代替の文字を入力してください。代替文字を使用した場合には、印刷した **[志願票]** **[受験票]** の該当箇所を赤字で正しい漢字に訂正してください。本学で修正をさせていただきます。

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A 入学検定料の支払方法を確定するまでは修正が可能ですが、支払い完了後の修正はできません。情報を修正したい場合は、本学までお問合せください。

Q 自宅にプリンターがありませんが出願できますか？

A 可能です。自宅にプリンターがない場合は、コンビニでの印刷となります。各コンビニで指定されているアプリをお持ちのスマートフォンにインストールし、アプリ内にPDFの書類を保存します。その上で、コンビニにて印刷を行ってください。



■音楽学部 募集定員【社会人1年次・2年次編入学・3年次編入学・社会人3年次編入学】

学科／定員	コース／専攻楽器
音楽学科 若干名	<ul style="list-style-type: none"> ●ピアノ演奏家コース（2・3年次編入（A日程）のみ） ●ピアノコース ●管楽コース／フルート、オーボエ、クラリネット、バス・クラリネット、ファゴット、サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトン）、ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ ●弦楽コース／ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ ●打楽コース／マリンバ、小太鼓 ●邦楽コース／箏、三味線、尺八 ●声楽コース ●ミュージカルコース ●作曲・音楽クリエイションコース ●電子オルガンコース ●ジャズ・ポピュラーコース／ピアノ、ドラム、ベース、ギター、サクソフォーン、トランペット、トロンボーン、ヴォーカル ●音楽教育コース ●音楽療法コース ●音楽総合コース ●音楽ビジネスコース

■選抜区分と出願資格について

選 抜 区 分		出 願 資 格
1年次入学	社会人1年次	<p>本学入学時に満21歳以上の者で次のいずれかに該当している者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校または中等教育学校を卒業した後3年以上経過している者。 ・通常の課程による12年の学校教育を修了した後3年以上経過している者。 ・学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校または中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者に該当すると判断される日から3年以上経過している者。
2年次編入学	編入学	<p>次のいずれかに該当している者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者、または、文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時間数が1,700時間以上であるものに限る）を修了した者（学校教育法に規定する大学入学資格を有する者に限る）、および卒業もしくは修了見込みの者。 ・大学の1年次を修了した者（一つの大学に1年以上在籍し、そこで32単位以上修得した者）、および1年次修了見込みの者。
3年次編入学	編入学 【音楽系出身者】	<p>次のいずれかに該当している者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽系短期大学卒業者（「見込み」を含む）。 ・音楽系大学の2年次修了者（大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者）または卒業者（「見込み」を含む）。
	編入学 【音楽系以外出身者】	<p>次のいずれかに該当している者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽系以外の短期大学卒業者（「見込み」を含む）。 ・音楽系以外の大学の2年次修了者（大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者）または卒業者（「見込み」を含む）。
	編入学 【社会人】	<p>本学入学時に満23歳以上の者で次のいずれかに該当している者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者。 ・文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時間数が1,700時間以上であるものに限る）を修了した者。

■ 選抜試験日程〔2年次編入学・3年次編入学【音楽系】【音楽系以外】〕

●=実施する。×=実施しない。

選抜区分・選抜日程		11月入試	A日程	B日程
2年次	編入学	×	●	●
3年次	編入学【音楽系】	●	●	●
	編入学【音楽系以外】	×	●	●

選抜区分	出願期間	選抜期間	合格発表(発送日)	入学手続期間(一括納入)
11月入試	2023年 11月1日(水) ～11月9日(木) ※郵送(消印有効)	2023年 11月18日(土)	2023年 12月1日(金)	2023年 12月4日(月) ～12月14日(木)
A日程	2024年 1月5日(金) ～1月15日(月) ※郵送(消印有効)	2024年 1月30日(火) ～2月1日(木)	2024年 2月2日(金)	2024年 2月5日(月) ～2月22日(木)
B日程	2024年 1月15日(月) ～2月13日(火) ※郵送(消印有効)	2024年 2月25日(日)	2024年 2月26日(月)	2024年 2月27日(火) ～3月11日(月)

合格通知は本人宛に発送します。電話による問い合わせには一切応じません。

■ 選抜試験日程〔社会人1年次・社会人3年次編入学〕

選抜区分・選抜日程		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
1年次	社会人1年次	●	●	●	●	●
3年次	社会人3年次編入学	●	●	●	●	●

選抜区分	出願期間	選抜日	合格発表(発送日)	入学手続期間
第1回	2023年 10月2日(月) ～10月12日(木) ※郵送(消印有効)	2023年 10月21日(土)	2023年 11月1日(水)	2023年 11月2日(木) ～11月17日(金)
第2回	2023年 10月23日(月) ～11月9日(木) ※郵送(消印有効)	2023年 11月18日(土)	2023年 12月1日(金)	2023年 12月1日(金) ～12月12日(火)
第3回	2023年 11月10日(金) ～11月22日(水) ※郵送(消印有効)	2023年 12月2日(土)	2023年 12月8日(金)	2023年 12月11日(月) ～2024年 1月5日(金)
第4回	2023年 12月18日(月) ～2024年 1月12日(金) ※郵送(消印有効)	2024年 1月30日(火)	2024年 2月2日(金)	2024年 2月5日(月) ～2月22日(木)
第5回	2024年 2月5日(月) ～2月13日(火) ※郵送(消印有効)	2024年 2月25日(日)	2024年 2月26日(月)	2024年 2月27日(火) ～3月8日(金)

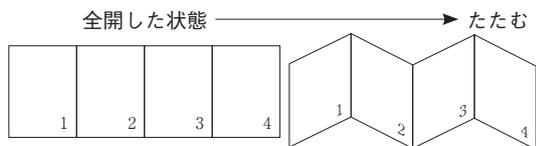
■出願書類

		社会人 1年次	2年次 編入	3年次編入	
				音楽系 音楽系以外	社会人
①選 抜 志 願 票	web 出願サイトから印刷してください。	●	●	●	●
②受 験 曲 目 記 入 票	本学所定用紙 (HP より印刷して使用してください) 受験曲目は必ず控え (コピー) をとっておいてください。 ※一旦提出された曲目は変更できません。	●	●	●	●
③志 望 理 由 書	本学所定用紙 (HP より印刷して使用してください)	●	—	—	●
④個人調書 (履歴書)	本学所定用紙 (HP より印刷して使用してください)	●	●	●	●
卒業 (見込) 証明書 または ⑤修了 (見込) 証明書	出願 3 ヶ月以内に出身学校または短期大学等の学長 (学校長) または学部長が作成し、厳封したもの。 * 1 在学中の者は、在学証明書でもよい。	●	●*1	●*1	●
⑥成績証明書 または 単位取得 (見込) 証明書	出願 3 ヶ月以内に出身学校または短期大学等の学長 (学校長) または学部長が作成し、厳封したもの。 * 2 在学中の者は、単位取得見込証明書も提出すること。	●	●*2	●*2	●
⑦声楽・歌唱 (ヴォーカル) 実技 ピアノ伴奏譜	提出楽譜は 1 ページを A 4 版 (縦30cm ×横21cm) の大きさ の台紙に貼って、各ページが全開するよう横一連に綴じてく ださい。手書きの楽譜の場合は黒のペンまたはボールペン で正確に書いてください。※下記の図を参照してください。	声楽・歌唱 (ヴォーカル) 実技を 受験する者			
⑧ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード 合格証書 (コピー)	△電子オルガンコースの受験者のうち取得者のみ。 ※1年次社会人入試・2年次編入は5級、3年次編入は4級。	△	△	△	△
⑨ジャズ・ポピュラーコース 音 源	CD で用意すること。 △マイナスワン音源 (CD) を使用して受験する者。	△	△	△	△
⑩作曲・音楽クリエイション 実技提出作品	A : 自作品の楽譜 (コピー可) を同封すること。 B : 制作した楽曲を You Tube 限定公開の URL にアップ し、その URL をメールで送ること。	作曲・音楽クリエイションコース を受験する者			
⑪推 薦 書	様式は任意。推薦者が居る場合は提出してください。	該当者のみ			
⑫市 販 の 長 3 封 筒	市販の長 3 封筒に自分の住所・氏名等を明記し、344円分 の切手を貼付してください。選抜日程表 (スケジュール) を郵送します。	●	●	●	●

〈注意事項〉

- 選抜区分ごとに●印の書類を全て整えて送付してください。
- 本学卒業生に限り、出身大学の成績証明書・卒業証明書は不要です。
- 声楽又は歌唱 (ヴォーカル) で受験する者は⑦を、作曲・音楽クリエイションコースを受験する者は⑩を必ず同封してください。

※⑦ピアノ伴奏譜



- 電子オルガンコースの受験者で、ヤマハ音楽能力検定制度エレクトーン演奏グレード取得者 (社会人1年次・2年次編入は5級、3年次編入は4級) は⑧を同封してください。実技選抜が免除されます。
- ジャズ・ポピュラーコースでマイナスワン音楽を使用して受験する者は⑨を同封してください。
- 実技選抜がある者は志望コース欄に実技名を記入してください。(ただし、ピアノコース、声楽コース、電子オルガンコースは除く)
- 本学音楽講習会の「認定テスト」の認定を受けている者は選抜志願票、整理票の「認定テスト」の欄に必要な情報を記入してください。
*当該科目の選抜が免除されます。
- 出願書類に不正な記入をした場合は、入学許可後であっても合格の認定を取り消すことがあります。
- 提出された書類は、いかなる理由においても返却いたしません。

■検定料

社会人1年次/2年次編入 (ピアノ演奏家コース以外)/3年次編入 (音楽系・音楽系以外 [ピアノ演奏家コース以外]、社会人)	35,000円
2年次編入/3年次編入 (音楽系・音楽系以外/A日程) ピアノ演奏家コース	40,000円

※ P.2～P.7の「Web 出願のご案内」に沿って、コンビニ、ペイジー、クレジットカードのいずれかにより納入してください。

※一旦納入された検定料は、いかなる理由においても返還いたしません。

■出願方法

書留速達郵便で送付してください。本学窓口での受付は行いません。

- (1) 出願書類の記入漏れ、貼付漏れ等の不備があると受け付けできない場合があります。
- (2) 出願後の志望コース・試験科目等の変更は認められませんのでご注意ください。
- (3) 出願締切日から1週間以内に選抜日程表（スケジュール）を一斉返送します。

選抜日3日前までに選抜日程表（スケジュール）が届かない場合は、入試・広報センターまでお申し出ください。

■心身に障がいがある方の出願について

心身（精神・視覚・聴覚・肢体等）に障がいのある方、又は病弱の方は、入試および入学後の学習等に大きな関わりがありますので出願前に本学入試・広報センターまで必ずご連絡ください。

障がい者・病弱の方で選抜試験受験において特別の処置を希望する方は出願時にその旨文書（書式自由）で申し出てください。（健康診断書・障害者手帳等の写しを提出して頂く場合があります。）

※これにより選抜試験の可否に関係することは一切ありません。

■受験票

web出願サイトから印刷して当日必ず持参してください。

■選抜会場

本学キャンパス 〒453-8540

名古屋市中村区稲葉地町7-1

名古屋音楽大学

※学生募集要項の裏（地図）を参照してください。

■受験に関する注意事項

- ① 受験票、筆記用具は選抜期間中必ず持参してください。
- ② 指定科目を1つでも受験しなかった場合は全選抜棄権したものとみなします。
- ③ 昼食は各自で用意してください。
- ④ 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- ⑤ 遅刻者の受験は原則として認めません。
※選抜当日、事故等が発生した場合は、速やかに本学入試・広報センター（052-411-1545）まで電話連絡してください。
- ⑥ 選抜期間中、受験生以外は選抜会場への立ち入りはできません。保護者の方は控え室にてお待ち願います。

■練習室・楽器の貸し出しについて

選抜期間中、学内の練習室を無料で貸し出します。選抜日当日に窓口にて申し込んでください。

なお、遠隔地からの受験生（選抜日前日からの宿泊者）に限り、選抜日前日にも貸し出しを行いますので、希望者は事前に入試・広報センターまでお申し出ください。

ピアノ、電子オルガン、チューバ、コントラバス、ハープ、マリンバ、箏、ドラムは本学のものが使用できます。

その他の楽器は各自持参してください。

チューバ、コントラバスの受験生は、志願票・受験票等の楽器貸与欄に、楽器の貸与を「希望する・希望しない」のどちらかに○を付けてください。

打楽コース受験者で貸出を希望する方も○を付けてください。

■合格発表

合格通知は本人宛に郵送します。電話による問い合わせには一切応じません。

■学費について

〈音楽教育コース・音楽療法コース・音楽総合コース〉

	入学金	授業料	教育充実費	合計
入学手続時納付金	200,000円 [※]	500,000円	250,000円	950,000円
入学年次秋学期納付金		500,000円	250,000円	750,000円
初年度総合計	200,000円	1,000,000円	500,000円	1,700,000円

1メジャー（主専攻）・1サブマイナー（副科実技）を履修の上限とする。

〈音楽ビジネスコースのみ〉

	入学金	授業料	教育充実費	合計
入学手続時納付金	200,000円 [※]	425,000円	250,000円	875,000円
入学年次秋学期納付金		425,000円	250,000円	675,000円
初年度総合計	200,000円	850,000円	500,000円	1,550,000円

1メジャー（主専攻）を履修の上限とする。

〈上記以外のコース〉

	入学金	授業料	教育充実費	合計
入学手続時納付金	200,000円 [※]	650,000円	250,000円	1,100,000円
入学年次秋学期納付金		650,000円	250,000円	900,000円
初年度総合計	200,000円	1,300,000円	500,000円	2,000,000円

1メジャー（主専攻）・1マイナー（副専攻）・1サブマイナー（副科実技）を履修の上限とする。

※2・3年次編入は、入学金を免除します。

※メジャー・マイナー・サブマイナーの追加履修について

メジャー（主専攻）・マイナー（副専攻）・サブマイナー（副科実技）を追加履修する場合には標準学納金に加えて下記の料金が必要となります。（入学後の選択履修となります）

1 メジャー（主専攻）追加	年額 600,000円	（半額 300,000円）
1 マイナー（副専攻）追加	年額 300,000円	（半期 150,000円）
1 サブマイナー（副科実技）追加	年額 150,000円	（半期 75,000円）

【入学手続時納付金】

- その他納付金として、雅亮会（保護者後援会）入会金10,000円（入学時のみ）、雅亮会会費1年次分10,000円があります。
- 入学手続きをされた後、2024年3月29日（金）13時までに入學辞退の申し出があった場合、入学金を除く納付金を返還いたします。

【入学年次秋学期納付金】

- 経済的理由等により、期日までに学納金を納入できない場合は、入学年次秋学期から延納制度を利用することができます。
- 2年目以降の年額納付額は、2年次編入・3年次編入は上記金額と同額です。

【その他】

- 教職課程履修者は、3年次に定められた課程費を納付していただきます。（2022年度は、18,000円程度）
- なお、中学校教諭免許状取得を希望する学生は、介護等体験が義務付けられ、体験費用として8,000円が必要となります。

特待生制度

学業成績が特に優秀で、健全なる学生生活を営む学生に対し、当該学期または年度の授業料相当額の全額、半額、または4分の1の額が奨学金として支給されます。入学年次秋学期から対象となります。

奨学金制度

名古屋音楽大学 卒業生・修了生の子の奨学金（支給） 入学金相当

名古屋音楽大学 兄弟姉妹の授業料減免（支給） 授業料の半分相当

授業料の減免は、兄弟姉妹のうち最も授業料の高い者の授業料の半額を返還する方式で行う。（他に入学金・授業料の減免措置若しくは特待制度の適用を受けている場合にはその差額を返還する）

公益財団法人 山田貞夫音楽財団 奨学金（2021年度実績） 給付月額 30,000円（年額 360,000円）

東本願寺奨学金（真宗大谷派学校連合会加盟校対象） 給付年額 200,000円を上限とする。

日本学生支援機構（旧：日本育英会）奨学金（貸与）

第一種（無利子貸与）／貸与月額	自宅通学者	月額20,000円、30,000円、40,000円、54,000円から所得金額に応じて選択
	自宅外通学者	月額20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円から所得金額に応じて選択
	自宅・自宅外通学者共通	30,000円
第二種（有利子貸与）／貸与月額※	20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円、70,000円、80,000円、90,000円、100,000円、110,000円、120,000円	

※入学特別増額貸与として入学年月を始期として奨学金の貸与を受ける人は、希望により10万円、20万円、30万円、40万円、50万円の5種類の中から選択した額を初回振込時に限り増額して貸与を受けられます。

※奨学金制度の詳細は、本学事務部（TEL 052-411-1129）にお尋ねください。

国の教育ローン（日本政策金融公庫）

政府系金融機関である日本政策金融公庫が取扱っている制度で、教育一般貸付・年金教育貸付といったものがあります。詳細は、日本政策金融公庫のホームページ（<http://www.jfc.go.jp/k/kyouiku/index.html>）にてご確認ください。

銀行等金融機関の教育ローン

本学は、四つの金融機関、「株式会社セディナ」、「株式会社オリエントコーポレーション」、「株式会社ジャックス」、「楽天銀行」と提携して、学費サポート制度を設けております。

詳細は本学ホームページにてご確認ください。

※こちらの制度は、貸付制度です。確実な返済計画を立てた上でお申込み願います。

社会人1年次選抜要項

■出願資格

本学入学時に満21歳以上の者で次のいずれかに該当している者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した後3年以上経過している者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した後3年以上経過している者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校または中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者に該当すると判断される日から3年以上経過している者。

■選抜日程

第1回	出願期間	2023年10月2日(月)～10月12日(木)	郵送のみ・消印有効
	選抜日	2023年10月21日(土)	
	合格発表	2023年11月1日(水)	本人宛発送
第2回	出願期間	2023年10月23日(月)～11月9日(木)	郵送のみ・消印有効
	選抜日	2023年11月18日(土)	
	合格発表	2023年12月1日(金)	本人宛発送
第3回	出願期間	2023年11月10日(金)～11月22日(水)	郵送のみ・消印有効
	選抜日	2023年12月2日(土)	
	合格発表	2023年12月8日(金)	本人宛発送
第4回	出願期間	2023年12月18日(月)～2024年1月12日(金)	郵送のみ・消印有効
	選抜日	2024年1月30日(火)	
	合格発表	2024年2月2日(金)	本人宛発送
第5回	出願期間	2024年2月5日(月)～2月13日(火)	郵送のみ・消印有効
	選抜日	2024年2月25日(日)	
	合格発表	2024年2月26日(月)	本人宛発送

■選抜科目内容

選抜科目	選抜内容
実技選抜	コースによって異なります。(P.14～18参照)
作文	音楽ビジネスコースのみ
面接	全コース

各コース別 社会人1年次選抜科目

すべての実技選抜において演奏を途中で切る場合があります。

ピアノコース

①実技

次の課題曲 I II を演奏する。※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

【課題曲 I】 下記の曲 (1) ~ (8) より任意の1曲を各自が選択し、演奏する。

番号	曲 目	作 曲 者
(1)	50番練習曲 Op.740	Czerny
(2)	60番練習曲 Op.365	Czerny
(3)	60 Etudes	Cramer=Bülow
(4)	Gradus ad Parnassum (Tausig 編)	Clementi
(5)	24 Studies for the piano Op.70	Moscheles
(6)	15 Etudes Op.72	Moszkowski
(7)	12 Etudes Op.10	Chopin
(8)	12 Etudes Op.25	Chopin

※(7) Op.10 No.6 (8) Op.25 No.7 を除く。

【課題曲 II】 任意のピアノ独奏曲1曲を各自が選択し、演奏する。

※上記課題曲 I の (1) ~ (8) は除く。自作曲は除く。

②面接

管楽コース

①実技

■フルート ■オーボエ ■クラリネット ■バス・クラリネット ■ファゴット

■サクソフォーン (ソプラノ、アルト、テナー、バリトン)

任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。 ※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

■トランペット ■ホルン ■トロンボーン ■バス・トロンボーン ■ユーフォニアム ■チューバ

(1) 2 オクターブの音階：任意の長音階とアルペジオを1つ演奏する。(譜例 P.50参照)

(2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。 ※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

②面接

弦楽コース

①実技

※伴奏はなし。

■ヴァイオリン ※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) C.Flesh : Scale System より C dur No.5を冒頭から9小節まで演奏する。

・テンポ ♩=69前後で演奏すること。

・ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。

・Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。

(2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

・エチュード、自作曲は除く。

■ヴィオラ ※楽譜は見てもよい。

(1) 音階：譜例 (P.51) のとおり音階を演奏する。

※任意の速度で演奏すること。

- (2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

■チェロ

※楽譜は見てもよい。

- (1) 音階：譜例（P.51）のとおり音階を演奏する。

※任意の速度で演奏すること。

- (2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

■コントラバス

※楽譜は見てもよい。

- (1) 音階：譜例（P.51）に従い、ホ長調、ヘ長調、ト長調より、当日本学が指定する音階を1つ演奏する。

※譜例のリズム型で演奏し、2オクターブ演奏すること。任意の速度で演奏すること。

- (2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

■ハープ

※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

- (1) N.Ch.Bochsa の練習曲より任意の1曲を演奏する。

・版の指定は無し。

- (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

②面接

打楽コース

①実技

※伴奏はなし。

■マリンバ

※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) Morris Goldenberg: Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone (チャペル版) I、XII、XIII、XVI、XVIIより任意の1曲を各自が選択し、演奏する。

- (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

■小太鼓

※楽譜は見てもよい。

- (1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより、当日本学が指定する。

- (2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

②面接

邦楽コース

①実技

■箏

唄を伴う任意の1曲を暗譜で演奏する。

■三味線（長唄三味線）

- (1) 三代目 杵屋正治郎作曲「娘道成寺」（新合方）を暗譜で演奏する。

- (2) 任意の1曲を演奏する。※楽譜は見てもよい。

■尺八

一尺八寸管（D管）を使用のこと。流派は問わない。※楽譜は見てもよい。

- (1) 諸井誠「竹籟五章」より第一章（芬陀）を演奏する。

- (2) 任意の独奏曲を2分程度演奏する。

②面接

声楽コース

①実技

任意の声楽曲2曲を演奏する。

※暗譜で歌うこと。

(1) 原語で歌うことを原則とする。

(2) アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。(例: 歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をへ長調で歌うなど)

(注) ピアノ伴奏譜 (P.10の⑦参照) を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

②面接

ミュージカルコース

①実技

AとBの両方を受験すること。

A) ヴォーカル 3分程度の曲を1曲演奏する。(ミュージカルの曲を選曲し、原語または日本語で歌う)

(注)・ピアノ伴奏譜 (P.10の⑦参照) を願書に添えて提出すること。

・伴奏者同伴の必要はなし。

・暗譜で歌うこと。

・B) ヴォーカルを選択する場合は、A) ヴォーカルの選曲と重複しないこと。

B) ヴォーカルまたはダンスのどちらかを選択する。

■ヴォーカル 下記の課題曲より1曲を選択し、演奏する。

	番号	曲目	調性	作曲者	楽譜	出版社
課題曲 [女性]	1	《THE SOUND OF MUSIC》より My Favorite Things	E minor	RICHARD RODGERS	ヴォーカル セレクション	ヤマハミュージック メディア
	2	《MY FAIR LADY》より I Could Have Danced All Night	C major	FREDERICK LOEWE	ミュージカル・ベスト・コレクシ ョン (改訂版)	シンコーミュージック
	3	《CATS》より Memory (日本語訳詞)	B ^b major	A.L. WEBBER		シンコーミュージック
	4	《Les Misérables》より On My Own	D major	CLAUDE-MICHEL SCHÖNBERG	ミュージカル サウンドシリー ズ	ドレミ楽譜出版社

	番号	曲目	調性	作曲者	楽譜	出版社
課題曲 [男性]	5	《MY FAIR LADY》より On The Street Where You Live	B ^b major	FREDERICK LOEWE	ミュージカル・ベスト・コレクシ ョン (改訂版)	シンコーミュージック
	6	《Les Misérables》より Empty Chairs at Empty Tables	A minor	CLAUDE-MICHEL SCHÖNBERG	ミュージカル サウンドシリーズ	ドレミ楽譜出版社
	7	《BEAUTY AND THE BEAST》より If I Can't Love Her	C major	ALAN MENKEN	ブロードウェイ・ミュージカル版	Hal Leonard
	8	《Aladdin》より Proud of Your Boy	D major	ALAN MENKEN	ブロードウェイ・ミュージカル版 ピアノ・ヴォーカル セレクション	ヤマハミュージック メディア

(注)・伴奏者同伴の必要はなし。

・暗譜で歌うこと。

・課題曲の調は表記された調のみとする。

・課題曲は全て原語で歌うこと。

・ピアノ伴奏譜 (P.10の⑦参照) を願書に添えて提出。

・課題曲の楽譜については本大学にお問い合わせ下さい。

■ダンス バレエまたはジャズダンスのどちらかを踊る。

(1) バレエはクラシックバレエからヴァリエーション (3分程度) を踊る。

(2) ジャズダンスは自由曲 (3分程度) を踊る。

(注)・いずれも音源 (CD) は各自で用意し願書に添えて提出すること。

・動きやすい服装と靴を着用すること。

②面接

作曲・音楽クリエイションコース

下記のAまたはBより選択して受験する。

A

①実技

- (1) 編成の違う自作品の楽譜（コピー可）を2曲提出する。
 - ・ 出願書類に同封のこと。
 - ・ 提出された楽譜は返却しない。
- (2) 口頭試問

②面接

B

①実技

- (1) 出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲を YouTube 限定公開にアップし、その URL をメールで送ること。
 - ・ メール先：kouho_on@meion.ac.jp
 - ・ 曲はオリジナル、編曲いづれでもよい。
 - ・ 曲の長さは7分以内とする。
 - ・ 受験曲目記入票に曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。
- (2) 口頭試問

②任意楽器演奏

- 任意の独奏曲1曲を演奏する。
- ※楽譜は見てもよい。
 - ・ あらかじめ楽器名と曲名を提出すること。（本学に楽器のない場合は、受験者が持ち込むことになります。）

③面接

電子オルガンコース

①実技

- ヤマハエレクトーン演奏グレード5級以上の楽曲、または、自作・自編の楽曲を1曲演奏する。
- ※暗譜で演奏すること。
- ・ 試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C, ELS-02X（バイタライズ）。
 - ・ レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめ USB フラッシュメモリーで用意すること。
 - ・ MDR の使用範囲は、演奏データを含まないものとする。

ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード5級取得者は実技選抜が免除されます。

※上記のグレード5級取得者は、出願時に合格証書のコピー（P.10の⑧参照）を同封してください。

②面接

ジャズ・ポピュラーコース

①実技

- ピアノ
- ドラム
- ベース（アコースティック・エレクトリックを問わない）
- ギター（アコースティック・エレクトリックを問わない）
- サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない）
- トランペット
- トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

- (1) 任意の1曲を、マイナスイン音源を使用し演奏する。
 - ・マイナスイン音源(CD)は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
- (2) Moritat (Bertolt Brecht / Kurt Weill) を演奏する。
 - ・楽譜および音源は、本学に請求してください。
 - 請求先：名古屋音楽大学 入試・広報センター (フリーダイヤル0120-115-796)

■ヴォーカル

任意の1曲を演奏する。

- ・演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスイン音源(CD)、アカペラ、弾き歌い】
- ・マイナスイン音源(CD)は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

②面接

音楽教育コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏(唱)曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- (1) 声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜(P.10の⑦参照)を願書に添えて提出すること。
- (2) 伴奏者同伴の必要はなし。
- (3) 管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②面接

音楽療法コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏(唱)曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- (1) 声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜(P.10の⑦参照)を願書に添えて提出すること。
- (2) 伴奏者同伴の必要はなし。
- (3) 管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②面接

音楽総合コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏(唱)曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- (1) 声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜(P.10の⑦参照)を願書に添えて提出すること。
- (2) 伴奏者同伴の必要はなし。
- (3) 管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②面接

音楽ビジネスコース

①作文

800字程度。(P.60例題参照)

選抜時間は90分。

②面接

2 年次編入学選抜要項

■出願資格

次のいずれかに該当している者。

- (1) 大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者、または、文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校の専門課程(修業年限が2年以上、総授業時間数が1,700時間以上であるものに限る)を修了した者(学校教育法に規定する大学入学資格を有する者に限る)、および卒業もしくは修了見込みの者。
- (2) 大学の1年次を修了した者(一つの大学に1年以上在籍し、そこで32単位以上修得した者)、および1年次修了見込みの者。

■選抜日程

A 日程	出 願 期 間	2024年1月5日(金)～1月15日(月)	郵送のみ・消印有効
	選 抜 期 間	2024年1月30日(火)～2月1日(木)	
	合 格 発 表	2024年2月2日(金)	本人宛発送
B 日程	出 願 期 間	2024年1月15日(月)～2月13日(火)	郵送のみ・消印有効
	選 抜 期 間	2024年2月25日(日)	
	合 格 発 表	2024年2月26日(月)	本人宛発送

A日程、B日程どちらの日程でも受験できます。(ピアノ演奏家コースは、A日程のみ)

※ A日程を受験する者で併せてB日程の受験を希望する者は、選抜志願票の「受験日程」欄の「A日程」と「B日程」両方を「○」で囲んでください。これによりA日程を受験し不合格だった場合に、B日程の受験資格が与えられます。(なお、A日程受験者のB日程検定料は免除します。)

■選抜科目内容

選 抜 科 目	選 抜 内 容
実 技 選 抜	コースによって異なります。(P.20～28参照)
面 接	全コース

	ソルフェージュ	音楽理論
ピアノ演奏家コース ※ A日程のみ	新曲視唱 聴音書取…単旋律、二声旋律、四声体 (P.52例題参照)	主として楽典一般 (P.53～56例題参照)
ピアノコース 作曲・音楽クリエーション コース	新曲視唱…調性は#、b、2つまで。 ※唱法は自由。 聴音書取…旋律2題、和声1題 調性は#、b、2つまで。 (P.57例題参照)	主として楽典一般 (P.58例題参照)
上記以外のコース	新曲視唱…調性は#、b、2つまで。 ※唱法は自由。 聴音書取…旋律2題 調性は#、b、2つまで。 (P.57例題参照)	主として楽典一般 (P.58例題参照)

■選抜科目の免除について

音楽理論とソルフェージュについては、免除される場合があります。免除対象者は以下のとおりです。

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。または音楽科(コース等を含む)高等学校卒業の者。
免除の有無により選抜方式が異なります。各コースの表を参照してください。

各コース別 2年次編入学選抜科目

すべての実技選抜において演奏を途中で切る場合があります。

ピアノ演奏家コース（A日程のみ）

①実技 ※A、B全てを暗譜で演奏のこと。曲順は自由。

- A 古典派のソナタ（複数楽章も可）
 - B 自由曲（古典派以外の作品。複数曲可。ショパンのエチュード1曲以上含むこと）
- ※A、B合わせて18分以上～25分程度であること。

②音楽理論※

③ソルフェージュ※

④面接

※ P.19選抜科目内容参照

ピアノコース

選抜科目	選 抜 方 式			
	Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実 技	○	○	○	○
②面 接	○	○	○	○
③音 楽 理 論	○	免除	免除	○
④ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。
または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

次の課題曲ⅠⅡを演奏する。※すべて暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

【課題曲Ⅰ】 下記の曲（1）～（8）より任意の1曲を各自が選択し、演奏する。

番号	曲 目	作 曲 者
(1)	50番練習曲 Op.740	Czerny
(2)	60番練習曲 Op.365	Czerny
(3)	60 Etudes	Cramer=Bülow
(4)	Gradus ad Parnassum (Tausig 編)	Clementi
(5)	24 Studies for the piano Op.70	Moscheles
(6)	15 Etudes Op.72	Moszkowski
(7)	12 Etudes Op.10	Chopin
(8)	12 Etudes Op.25	Chopin

※(7) Op.10 No.6 (8) Op.25 No.7を除く。

【課題曲Ⅱ】 任意のピアノ独奏曲1曲を各自が選択し、演奏する。

- ・上記課題曲の（1）～（8）は除く。
- ・自作曲は除く。

管楽コース

選抜科目	選 抜 方 式			
	Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実 技	○	○	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○	○	○
③面 接	○	○	○	○
④音 楽 理 論	○	免除	免除	○
⑤ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。
または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

- | | |
|------------------------------|------------|
| ■フルート | ■ホルン |
| ■オーボエ | ■トランペット |
| ■クラリネット | ■トロンボーン |
| ■バス・クラリネット | ■バス・トロンボーン |
| ■ファゴット | ■ユーフォニアム |
| ■サクソフォーン (ソプラノ、アルト、テナー、バリトン) | ■テューバ |

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

弦楽コース

選抜科目	選 抜 方 式			
	II A	II B	II C	II D
①実 技	○	○	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○	○	○
③面 接	○	○	○	○
④音 楽 理 論	○	免除	免除	○
⑤ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

※伴奏はなし。

■ヴァイオリン ※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) C.Flesh : Scale System より C dur No.5を冒頭から9小節まで演奏する。

- ・テンポ♩=69前後で演奏すること。
- ・ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。
- ・Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。

(2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

※エチュード、自作曲は除く。

■ヴィオラ ※楽譜は見てもよい。

(1) 音階：譜例 (P.51) のとおり音階を演奏する。

・任意の速度で演奏すること。

(2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

■チェロ ※楽譜は見てもよい。

(1) 音階：譜例 (P.51) のとおり音階を演奏する。

・任意の速度で演奏すること。

(2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

■コントラバス ※楽譜は見てもよい。

(1) 音階：譜例 (P.51) に従い、ホ長調、ヘ長調、ト長調より当日、本学が指定する音階を1つ演奏する。

・譜例のリズム型で演奏し、2オクターブ演奏すること。任意の速度で演奏すること。

(2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

■ハープ ※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

(1) N.Ch.Bochsa の練習曲より任意の1曲を演奏する。

・版の指定は無し。

(2) 任意の独奏曲を1曲を演奏する。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

打楽コース

選抜科目	選 抜 方 式			
	Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実 技	○	○	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○	○	○
③面 接	○	○	○	○
④音 楽 理 論	○	免除	免除	○
⑤ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。
 ※免除
 「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。
 または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

■マリンバ

※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) Morris Goldenberg: Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone (チャペル版) I、II、III、VII、XIIより任意の1曲を各自が選択し、演奏する。
- (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

■小太鼓

※楽譜は見てもよい。

- (1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより、当日、本学が指定する。
- (2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

邦楽コース

選抜科目	選 抜 方 式	
	Ⅱ B	Ⅱ D
①実 技	○	○
②面 接	○	○
③音 楽 理 論	免除	○

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。
 または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

■箏

唄を伴う任意の1曲を暗譜で演奏する。

■三味線（長唄三味線）

- (1) 三代目 杵屋正治郎作曲「娘道成寺」（新合方）を暗譜で演奏する。
- (2) 任意の1曲を演奏する。※楽譜は見てもよい。

■尺 八

※楽譜は見てもよい。

一尺八寸管（D管）を使用のこと。流派は問わない。

- (1) 諸井誠「竹籟五章」より第一章（芬陀）を演奏する。
- (2) 任意の独奏曲を2分程度で演奏する。

声楽コース

選抜科目	選 抜 方 式			
	Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実 技	○	○	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○	○	○
③面 接	○	○	○	○
④音 楽 理 論	○	免除	免除	○
⑤ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

任意の声楽曲を3分程度演奏する。（1曲でなくてもよい。）

※暗譜で歌うこと。

(1) 原語で歌うことを原則とする。

(2) アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。（例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をへ長調で歌うなど）

(注) ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

ミュージカルコース

選抜科目		選 抜 方 式
		Ⅱ B
①実	技	○
②面	接	○

①実技

次のいずれか1つを選び、受験すること。

■ジャズダンス 3分程度の自由曲を踊る。

- (1) 音楽 (CD) は各自で用意すること。
- (2) 服装：レオタード、タイツ、ダンスシューズを着用のこと。

■バレエ クラシックバレエからヴァリエーション (3分程度) を踊る。

- (1) 音楽 (CD) は各自で用意すること。
- (2) 服装：レオタード、タイツ、バレエシューズを着用のこと。

■コンテンポラリーダンス (現代舞踊)

5～6分程度の自由曲を踊る。

テーマ：「私の夢」

- (1) 音楽 (CD) は各自で用意すること。
- (2) 服装：レオタード、タイツを着用のこと。

■日本舞踊 当日、試験官の指示に従い、5分程度踊る。

- ・服装：浴衣、半巾帯、足袋を着用のこと。

■演 技 5分以内の自由演技を行う。(例：パントマイム、任意の台本等を読む、その他自由演技)

- ・服装：自由。

■歌 唱 3分程度の自由曲1曲を演奏する。※暗譜で歌うこと。

(歌曲、オペラまたはオラトリオのアリア、オペレッタ、ミュージカルのソロ曲、その他)

(注) ピアノ伴奏譜 (P.10の⑦参照) を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

作曲・音楽クリエイションコース

選抜科目	選 抜 方 式			
	Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実 技	○	○	○	○
②任意楽器演奏 (Bのみ)	○	○	○	○
③面 接	○	○	○	○
④音 楽 理 論	○	免除	免除	○
⑤ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。
または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

下記のAまたはBより選択して受験する。

A

①実技

(1) 編成の違う自作品の楽譜（コピー可）を2曲提出する。

- ・ 出願書類に同封のこと。
- ・ 提出された楽譜は返却しない。

(2) 口頭試問

B

①実技

(1) 出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲を YouTube 限定公開にアップし、その URL をメールで送ること。

- ・ メール先：kouho_on@meion.ac.jp
- ・ 曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。
- ・ 曲の長さは7分以内とする。
- ・ 受験曲目記入票に曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。

(2) 口頭試問

②任意楽器演奏

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・ あらかじめ楽器名と曲名を提出すること。（本学に楽器のない場合は、受験者が持ち込むことになります。）

電子オルガンコース

選抜科目	選 抜 方 式			
	Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実 技	○	○	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○	○	○
③面 接	○	○	○	○
④音 楽 理 論	○	免除	免除	○
⑤ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

ヤマハエレクトーン演奏グレード5級以上の楽曲、または、自作・自編の楽曲を1曲演奏する。

※暗譜で演奏すること。

・試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C, ELS-02X（バイタライズ）。

・レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめUSBフラッシュメモリーで用意すること。

・MDRの使用範囲は、演奏データを含まないものとする。

ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード5級取得者は実技選抜が免除されます。

※上記のグレード5級取得者は、出願時に合格証書のコピー（P.10の⑧参照）を同封してください。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

・クラシックに限る。出版されている曲のみ。

ジャズ・ポピュラーコース

選抜科目		選 抜 方 式	
		Ⅱ A	Ⅱ B
①実	技	○	○
②面	接	○	○

①実技

- ピアノ
- ドラム
- ベース（アコースティック・エレクトリックを問わない）
- ギター（アコースティック・エレクトリックを問わない）
- サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない）
- トランペット
- トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

- (1) 任意の1曲を、マイナスイン音源を使用し演奏する。
 - ・マイナスイン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
- (2) Moritat（Bertolt Brecht / Kurt Weill）を演奏する。

※楽譜および音源は、本学に請求してください。

請求先：名古屋音楽大学 入試・広報センター（フリーダイヤル0120-115-796）

■ヴォーカル

任意の1曲を演奏する。

- ・演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスイン音源（CD）、アカペラ、弾き歌い】
- ・マイナスイン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

音楽教育コース

選抜科目		選 抜 方 式			
		Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実	技	○	○	○	○
②面	接	○	○	○	○
③音 楽 理 論		○	免除	免除	○
④ソルフェージュ		○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

音楽療法コース

選抜科目	選 抜 方 式			
	Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実 技	○	○	○	○
②面 接	○	○	○	○
③音 楽 理 論	○	免除	免除	○
④ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

音楽総合コース

選抜科目	選 抜 方 式	
	Ⅱ B	
①実 技	○	
②面 接	○	

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

音楽ビジネスコース

選抜科目	選 抜 方 式	
	Ⅱ B	
①作 文	○	
②面 接	○	

①作文

800字程度。（P.60例題参照）

選抜時間は90分。

3年次編入学選抜要項【音楽系短期大学・大学出身者】

出願資格

- (1) 短期大学音楽科（音楽に関する課程を含む）を卒業した者、または2024年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 4年制大学音楽学部（音楽に関する課程を含む）を卒業した者、または2024年3月までに卒業見込みの者。
- (3) 4年制大学音楽学部（音楽に関する課程を含む）の2年次を修了した者、または2024年3月までに修了見込みの者。
（但し、在学中に62単位以上を修得した者に限る）。

選抜日程

11月入試	出願期間	2023年11月1日(水)～11月9日(木)	郵送のみ・消印有効
	選抜日	2023年11月18日(土)	
	合格発表	2023年12月1日(金)	本人宛発送
A日程	出願期間	2024年1月5日(金)～1月15日(月)	郵送のみ・消印有効
	選抜日	2024年1月30日(火)～2月1日(木)	
	合格発表	2024年2月2日(金)	本人宛発送
B日程	出願期間	2024年1月15日(月)～2月13日(火)	郵送のみ・消印有効
	選抜日	2024年2月25日(日)	
	合格発表	2024年2月26日(月)	本人宛発送

11月入試、A日程、B日程いずれの日程でも受験できます。（ピアノ演奏家コースは、A日程のみ。）

※ A日程を受験する者で併せてB日程の受験を希望する者は、選抜志願票の「受験日程」欄の「A日程」と「B日程」両方を「○」で囲んでください。これによりA日程を受験し不合格だった場合に、B日程の受験資格が与えられます。（なお、A日程受験者のB日程検定料は免除します。）

※11月入試を受験し不合格だった場合には、再度出願が必要です。

選抜科目内容

選抜科目	選抜内容
実技選抜	コースによって異なります。（P.29～34参照）
小論文	音楽教育、音楽療法コース志望者のみ
作文	音楽ビジネスコース志望者のみ
面接	全コース

各コース別 3年次編入学選抜科目【音楽系短期大学・大学出身者】

すべての実技選抜において演奏を途中で切る場合があります。

ピアノ演奏家コース（A日程のみ）

①実技 ※A、B全てを暗譜で演奏のこと。曲順は自由。

A 古典派のソナタ（複数楽章も可）

B 自由曲（古典派以外の作品。複数曲可。ショパンのエチュード1曲以上含むこと）

※A、B合わせて18分以上～25分程度であること。

②音楽理論*

③ソルフェージュ*

④面接

※ P.19選抜科目内容参照

ピアノコース

①実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※暗譜で演奏のこと。

②面接

管楽コース

①実技

■フルート ■オーボエ ■クラリネット ■バス・クラリネット ■ファゴット

■サクソフォーン (ソプラノ、アルト、テナー、バリトン)

任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。 ※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

■トランペット ■ホルン ■トロンボーン ■バス・トロンボーン ■ユーフォニアム ■テューバ

(1) 2オクターブの音階：任意の長音階とアルペジオを1つ演奏する。(譜例P.50参照)

(2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。 ※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

②面接

弦楽コース

①実技

※伴奏はなし。

■ヴァイオリン

※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) C.Flesh : Scale System より C dur No.5を冒頭から9小節まで演奏する。

・テンポ♩=69前後で演奏すること。

・ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。

・Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。

(2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

・エチュード、自作曲は除く。

■ヴィオラ

任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

■チェロ

任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

■コントラバス

任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

■ハープ

(1) N.Ch.Bochsa の練習曲より任意の1曲を暗譜で演奏する。

・版の指定は無し。

(2) 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

②面接

打楽コース

①実技

■マリンバ

※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) Morris Goldenberg : Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone (チャペル版) I、II、III、VII、XIIより任意の1曲を各自が選択し、演奏する。

(2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

■小太鼓

※楽譜は見てもよい。

(1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより、当日本学が指定する。

(2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

②面接

邦楽コース

①実技

- 箏 吉沢検校作曲 松阪検校補作「秋の曲（本手）」を暗譜で演奏する。
- 三味線（長唄三味線） ※楽譜は見てよい。
任意の1曲を演奏する。
- 尺八 ※楽譜は見てよい。
一尺八寸管（D管）を使用のこと。流派は問わない。
任意の1曲を演奏する。

②面接

声楽コース

①実技

任意の声楽曲を4分程度演奏する。（1曲でなくてもよい。）

※暗譜で歌うこと。

- (1) 原語で歌うことを原則とする。
- (2) アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。（例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をへ長調で歌うなど）

（注）ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

②面接

ミュージカルコース

①実技

次のいずれか1つを選び、受験すること。

- ジャズダンス 3分程度の自由曲を踊る。
 - (1) 音楽（CD）は各自で用意すること。
 - (2) 服装：レオタード、タイツ、ダンスシューズを着用すること。
- バレエ クラシックバレエからヴァリエーション（3分程度）を踊る。
 - (1) 音楽（CD）は各自で用意すること。
 - (2) 服装：レオタード、タイツ、バレエシューズを着用すること。
- コンテンポラリーダンス（現代舞踊）
5～6分程度の自由曲を踊る。
テーマ：「私の夢」
 - (1) 音楽（CD）は各自で用意すること。
 - (2) 服装：レオタード、タイツを着用すること。
- 日本舞踊 当日、試験官の指示に従い、5分程度踊る。
 - ・服装：浴衣、半巾帯、足袋を着用すること。
- 演技
 - (1) 自由課題：5分以内の自由演技を行う。（例：パントマイム、任意の台本等を読む、その他自由演技）
 - ・服装：自由。
 - (2) 事前課題：願書提出後、本学より課題を送ります。

②歌唱

3分程度の自由曲1曲を演奏する。※暗譜で歌うこと。

（歌曲、オペレッタ、ミュージカルのソロ曲、オペラまたはオラトリオのアリア、その他）

（注）ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

③面接

作曲・音楽クリエイションコース

下記のAまたはBより選択して受験する。

A

①実技

- (1) 編成の違う自作品の楽譜（コピー可）を2曲提出する。
 - ・ 出願書類に同封のこと。
 - ・ 提出された楽譜は返却しない。
- (2) 口頭試問

②面接

B

①実技

- (1) 出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲を YouTube 限定公開にアップし、その URL をメールで送ること。
 - ・ メール先：kouho_on@meion.ac.jp
 - ・ 曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。
 - ・ 曲の長さは7分以内とする。
 - ・ 受験曲目記入票に曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。
- (2) 口頭試問

②任意楽器演奏

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

・ あらかじめ楽器名と曲名を提出すること。（本学に楽器のない場合は、受験者が持ち込むことになります。）

③面接

電子オルガンコース

①実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※暗譜で演奏すること。

- ・ 試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C, ELS-02X（バイタライズ）。
- ・ レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめ USB フラッシュメモリーで用意すること。
- ・ MDR の使用範囲は演奏データを含まないものとする。

ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード4級取得者は実技選抜が免除されます。

※上記のグレード4級取得者は、出願時に合格証書のコピー（P.10の⑧参照）を同封してください。

②副科ピアノ実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

- ・ クラシックに限る。出版されている曲のみ。

③面接

ジャズ・ポピュラーコース

①実技

- ピアノ
- ドラム
- ベース（アコースティック・エレクトリックを問わない）
- ギター（アコースティック・エレクトリックを問わない）
- サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない）
- トランペット
- トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

- (1) 任意の1曲を、マイナスイオン音源を使用し演奏する。
 - ・マイナスイオン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
- (2) Moritat（Bertolt Brecht / Kurt Weill）を演奏する。
 - ・楽譜および音源は、本学に請求してください。
 - 請求先：名古屋音楽大学 入試・広報センター（フリーダイヤル0120-115-796）

■ヴォーカル

任意の1曲を演奏する。

- (1) 演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスイオン音源（CD）、アカペラ、弾き歌い】
- (2) マイナスイオン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

②面接

音楽教育コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

- ※楽譜は見てもよい。
- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②小論文

1000字程度。（P.60例題参照）

選抜時間は90分。

③面接

音楽療法コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

- ※楽譜は見てもよい。
- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②小論文

1000字から1400字程度。（P.60例題参照）

選抜時間は90分。

③面接

音楽総合コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※暗譜で演奏のこと。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②面接

音楽ビジネスコース

①作文

800字程度。（P.60例題参照）

選抜時間は90分。

②面接

3年次編入学選抜要項【音楽系以外短期大学・大学出身者】

■出願資格

- (1) 短期大学を卒業した者、または2024年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 4年制大学を卒業した者、または2024年3月までに卒業見込みの者。
- (3) 4年制大学の2年次を修了した者、または2024年3月までに修了見込みの者（但し、在学中に62単位以上を修得した者に限る）。

■選抜日程

A日程	出願期間	2024年1月5日(金)～1月15日(月)	郵送のみ・消印有効
	選抜期間	2024年1月30日(火)～2月1日(木)	
	合格発表	2024年2月2日(金)	本人宛発送
B日程	出願期間	2024年1月15日(月)～2月13日(火)	郵送のみ・消印有効
	選抜期間	2024年2月25日(日)	
	合格発表	2024年2月26日(月)	本人宛発送

A日程、B日程どちらの日程でも受験できます。(ピアノ演奏家コースは、A日程のみ。)

※ A日程を受験する者で併せてB日程の受験を希望する者は、選抜志願票の「受験日程」欄の「A日程」と「B日程」両方を「○」で囲んでください。これによりA日程を受験し不合格だった場合に、B日程の受験資格が与えられます。(なお、A日程受験者のB日程検定料は免除します。)

■選抜科目内容

選抜科目	選抜内容
実技選抜	コースによって異なります。(P.36～43参照)
小論文	音楽教育、音楽療法コース志望者のみ
作文	音楽ビジネスコース志望者のみ
面接	全コース

	ソルフェージュ	音楽理論
ピアノ演奏家コース ※ A日程のみ	新曲視唱 聴音書取…単旋律、二声旋律、四声体 (P.52例題参照)	主として楽典一般 (P.53～56例題参照)
ピアノコース 作曲・音楽クリエーション コース	新曲視唱…調性は#、b、2つまで。 ※唱法は自由。 聴音書取…旋律2題、和声1題 調性は#、b、2つまで。 (P.57例題参照)	
上記以外のコース	新曲視唱…調性は#、b、2つまで。 ※唱法は自由。 聴音書取…旋律2題 調性は#、b、2つまで。 (P.57例題参照)	

■選抜科目の免除について

ソルフェージュについては、免除される場合があります。免除対象者は以下のとおり。

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者、または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

免除の有無により選抜方式が異なります。各コースの表を参照してください。

各コース別 3年次編入学選抜科目【音楽系以外短期大学・大学出身者】

すべての実技選抜において演奏を途中で切る場合があります。

ピアノ演奏家コース（A日程のみ）

①実技 ※A、B全てを暗譜で演奏のこと。曲順は自由。

- A 古典派のソナタ（複数楽章も可）
 - B 自由曲（古典派以外の作品。複数曲可。ショパンのエチュード1曲以上含むこと）
- ※A、B合わせて18分以上～25分程度であること。

②音楽理論*

③ソルフェージュ*

④面接

※P.19選抜科目内容参照

ピアノコース

選抜科目	選 抜 方 式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②面 接	○	○
③ソルフェージュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※暗譜で演奏のこと。

管楽コース

選抜科目	選 抜 方 式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○
③面 接	○	○
④ソルフェージュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

■フルート ■オーボエ ■クラリネット ■バス・クラリネット ■ファゴット

■サクソフォーン（ソプラノ、アルト、テナー、バリトン）

任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。 ※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

■トランペット ■ホルン ■トロンボーン ■バス・トロンボーン ■ユーフォニアム ■チューバ

(1) 2オクターブの音階：任意の長音階とアルペジオを1つ演奏する。（譜例P.46参照）

(2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。 ※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。
※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

弦楽コース

選抜科目	選 抜 方 式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○
③面 接	○	○
④ソ ル フ ェ ー ジ ュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。
※免除
「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。
または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

※伴奏はなし。

■ヴァイオリン ※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) C.Flesh : Scale System より C dur No.5を冒頭から9小節まで演奏する。
 - ・テンポ♩=69前後で演奏すること。
 - ・ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。
 - ・Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。

- (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。
 - ・エチュード、自作曲は除く。

■ヴィオラ 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

■チェロ 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

■コントラバス 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

- ハープ
- (1) N.Ch.Bochsa の練習曲より任意の1曲を暗譜で演奏する。
 - ・版の指定は無し。
 - (2) 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。
※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

打楽コース

選抜科目	選 抜 方 式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○
③面 接	○	○
④ソル フェ ー ジ ュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

■マリンバ

※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) Morris Goldenberg : Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone (チャペル版) I、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴより任意の1曲を各自が選択し、演奏する。
- (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

■小太鼓

※楽譜は見てもよい。

- (1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより、当日本学が指定する。
- (2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

邦楽コース

選抜科目	選 抜 方 式	
	Ⅲ B	
①実 技	○	
②面 接	○	

①実技

■箏

吉沢検校作曲 松阪検校補作「秋の曲（本手）」を暗譜で演奏する。

■三味線（長唄三味線）

※楽譜は見てもよい。

任意の1曲を演奏する。

■尺 八

一尺八寸管（D管）を使用のこと。流派は問わない。※楽譜は見てもよい。

任意の1曲を演奏する。

声楽コース

選抜科目	選 抜 方 式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○
③面 接	○	○
④ソ ル フェ ー ジ ュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

任意の声楽曲を4分程度演奏する。（1曲でなくてもよい。）

- ・原語で歌うことを原則とする。
- ・アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。（例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をへ長調で歌うなど）

※暗譜で歌うこと。

（注）ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

ミュージカルコース

選抜科目		選抜方式
		Ⅲ B
①実	技	○
②歌	唱	○
③面	接	○

①実技

次のいずれか1つを選び、受験すること。

- ジャズダンス 3分程度の自由曲を踊る。
 - (1) 音楽 (CD) は各自で用意すること。
 - (2) 服装：レオタード、タイツ、ダンスシューズを着用すること。
- バレエ クラシックバレエからヴァリエーション (3分程度) を踊る。
 - (1) 音楽 (CD) は各自で用意すること。
 - (2) 服装：レオタード、タイツ、バレエシューズを着用すること。
- コンテンポラリーダンス (現代舞踊)
 - 5～6分程度の自由曲を踊る。
 - テーマ：「私の夢」
 - (1) 音楽 (CD) は各自で用意すること。
 - (2) 服装：レオタード、タイツを着用すること。
- 日本舞踊 当日、試験官の指示に従い、5分程度踊る。
 - ・服装：浴衣、半巾帯、足袋を着用すること。
- 演技
 - (1) 自由課題：5分以内の自由演技を行う。
(例：パントマイム、任意の台本等を読む、その他自由演技)
 - ・服装：自由
 - (2) 事前課題：願書提出後、本学より課題を送ります。

②歌唱

自由曲1曲を演奏する。※暗譜で歌うこと。

(歌曲、オペレッタ、ミュージカルのソロ曲、オペラまたはオラトリオの Aria、その他)

(注) ピアノ伴奏譜 (P.10の⑦参照) を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

作曲・音楽クリエイションコース

選抜科目		選抜方式	
		Ⅲ B	Ⅲ C
①実	技	○	○
②任意楽器演奏 (Bのみ)		○	○
③面	接	○	○
④ソルフェージュ		免除	○

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科 (コース等を含む) 高等学校卒業の者。

下記のAまたはBより選択して受験する。

A

①実技

- (1) 編成の違う自作品の楽譜 (コピー可) を2曲提出する。
 - ・出願書類に同封のこと。
 - ・提出された楽譜は返却しない。
- (2) 口頭試問

B

①実技

- (1) 出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲を YouTube 限定公開にアップし、その URL をメールで送ること。
- ・メール先：kouho_on@meion.ac.jp
 - ・曲はオリジナル、編曲いづれでもよい。
 - ・曲の長さは7分以内とする。
 - ・受験曲目記入票に曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。
- (2) 口頭試問

②任意楽器演奏

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

・あらかじめ楽器名と曲名を提出すること。(本学に楽器のない場合は、受験者が持ち込むことになります。)

電子オルガンコース

選抜科目	選 抜 方 式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○
③面 接	○	○
④ソ ル フ ェ ー ジ ュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※暗譜で演奏すること。

- ・試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C, ELS-02X (バイタライズ)。
- ・レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめ USB フラッシュメモリーで用意すること。
- ・MDR の使用範囲は演奏データを含まないものとする。

ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード4級取得者は実技選抜が免除されます。

※上記のグレード4級取得者は、出願時に合格証書のコピー (P.10の⑧参照) を同封してください。

②副科ピアノ実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

- ・クラシックに限る。出版されている曲のみ。

ジャズ・ポピュラーコース

選抜科目		選抜方式	
		Ⅲ B	
①実	技	○	
②面	接	○	

①実技

- ピアノ
- ドラム
- ベース（アコースティック・エレクトリックを問わない）
- ギター（アコースティック・エレクトリックを問わない）
- サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない）
- トランペット
- トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

- (1) 任意の1曲を、マイナスワン音源を使用し演奏する。
 - ・マイナスワン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
- (2) Moritat（Bertolt Brecht / Kurt Weill）を演奏する。
 - ・楽譜および音源は、本学に請求してください。

請求先：名古屋音楽大学 入試・広報センター（フリーダイヤル0120-115-796）

■ヴォーカル

任意の1曲を演奏する。

- ・演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスワン音源（CD）、アカペラ、弾き歌い】
- ・マイナスワン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

音楽教育コース

選抜科目		選抜方式	
		Ⅲ B	Ⅲ C
①実	技	○	○
②小	論文	○	○
③面	接	○	○
④ソルフェージュ		免除	○

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②小論文

1000字程度。（P.60例題参照）

選抜時間は90分。

音楽療法コース

選抜科目	選抜方式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②小 論 文	○	○
③面 接	○	○
④ソルフェージュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって選抜科目が異なります。

※免除

「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②小論文

1000字から1400字程度。（P.60例題参照）

選抜時間は90分。

音楽総合コース

選抜科目	選抜方式	
	Ⅲ B	
①実 技	○	
②面 接	○	

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※暗譜で演奏のこと。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

音楽ビジネスコース

選抜科目	選抜方式	
	Ⅲ B	
①作 文	○	
②面 接	○	

①作文

800字程度。（P.60例題参照）

選抜時間は90分。

社会人3年次編入学選抜要項

■出願資格

本学入学時に満23歳以上の者で、次のいずれかに該当する者。

- (1) 大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者。
- (2) 文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時間数が1,700時間以上であるものに限る）を修了した者（学校教育法に規定する大学入学資格を有する者に限る）。

■選抜日程

第1回	出願期間	2023年10月2日(月)～10月12日(木)	郵送のみ・消印有効
	選抜日	2023年10月21日(土)	
	合格発表	2023年11月1日(水)	本人宛発送
第2回	出願期間	2023年10月23日(月)～11月9日(木)	郵送のみ・消印有効
	選抜日	2023年11月18日(土)	
	合格発表	2023年12月1日(金)	本人宛発送
第3回	出願期間	2023年11月10日(金)～11月22日(水)	郵送のみ・消印有効
	選抜日	2023年12月2日(土)	
	合格発表	2023年12月8日(金)	本人宛発送
第4回	出願期間	2023年12月18日(月)～2024年1月12日(金)	郵送のみ・消印有効
	選抜日	2024年1月30日(火)	
	合格発表	2024年2月2日(金)	本人宛発送
第5回	出願期間	2024年2月5日(月)～2月13日(火)	郵送のみ・消印有効
	選抜日	2024年2月25日(日)	
	合格発表	2024年2月26日(月)	本人宛発送

■選抜科目内容

選抜科目	選抜内容
実技選抜	コースによって異なります。(P.45～49参照)
小論文	音楽教育、音楽療法コース志望者のみ
作文	音楽ビジネスコース志望者のみ
面接	全コース

各コース別 社会人3年次編入学選抜科目

すべての実技選抜において演奏を途中で切る場合があります。

ピアノコース

①実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。
※暗譜で演奏のこと。

②面接

管楽コース

①実技

■フルート ■オーボエ ■クラリネット ■バス・クラリネット ■ファゴット
■サクソフォーン (ソプラノ、アルト、テナー、バリトン)

任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。 ※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

■トランペット ■ホルン ■トロンボーン ■バス・トロンボーン ■ユーフォニアム ■テューバ

- (1) 2オクターブの音階：任意の長音階とアルペジオを1つ演奏する。(譜例P.50参照)
- (2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。 ※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

②面接

弦楽コース

①実技

※伴奏はなし。

■ヴァイオリン ※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) C.Flesh : Scale System より C dur No.5を冒頭から9小節まで演奏する。
 - ・テンポ♩=69前後で演奏すること。
 - ・ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。
 - ・Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。

- (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。
 - ・エチュード、自作曲は除く。

■ヴィオラ 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

■チェロ 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

■コントラバス 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

- ハープ
- (1) N.Ch.Bochsa の練習曲より任意の1曲を暗譜で演奏する。
 - ・版の指定は無し。
 - (2) 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

②面接

打楽コース

①実技

■マリンバ

※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) Morris Goldenberg : Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone (チャペル版) I、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴより任意の1曲を各自が選択し、演奏する。
- (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

■小太鼓

※楽譜は見てもよい。

- (1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより、当日本学が指定する。
- (2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

②面接

邦楽コース

①実技

■箏

吉沢検校作曲 松阪検校補作「秋の曲（本手）」を暗譜で演奏する。

■三味線（長唄三味線）

※楽譜は見てもよい。

任意の1曲を演奏する。

■尺八

一尺八寸管（D管）を使用のこと。流派は問わない。※楽譜は見てもよい。

任意の1曲を演奏する。

②面接

声楽コース

①実技

任意の声楽曲を4分程度演奏する。（1曲でなくてもよい。）

※暗譜で歌うこと。

- ・原語で歌うことを原則とする。
- ・アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。（例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声」をへ長調で歌うなど）

（注）ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

②面接

ミュージカルコース

①実技

次のいずれか1つを選び、受験すること。

■ジャズダンス

3分程度の自由曲を踊る。

- (1) 音楽（CD）は各自で用意すること。
- (2) 服装：レオタード、タイツ、ダンスシューズを着用のこと。

■バレエ

クラシックバレエからヴァリエーション（3分程度）を踊る。

- (1) 音楽（CD）は各自で用意すること。
- (2) 服装：レオタード、タイツ、バレエシューズを着用のこと。

■コンテンポラリーダンス（現代舞踊）

5～6分程度の自由曲を踊る。

テーマ：「私の夢」

(1) 音楽（CD）は各自で用意すること。

(2) 服装：レオタード、タイツを着用すること。

■日本舞踊

当日、試験官の指示に従い、5分程度踊る。

・服装：浴衣、半巾帯、足袋を着用すること。

■演技

(1) 自由課題：5分以内の自由演技を行う。

（例：パントマイム、任意の台本等を読む、その他自由演技）

・服装：自由。

(2) 事前課題：願書提出後、本学より課題を送ります。

②歌唱

自由曲1曲を演奏する。※暗譜で歌うこと。

（歌曲、オペレッタ、ミュージカルのソロ曲、オペラまたはオラトリオのアリア、その他）

（注）ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

③面接

作曲・音楽クリエイションコース

下記のAまたはBより選択して受験する。

A

①実技

(1) 編成の違う自作品の楽譜（コピー可）を2曲提出する。

・出願書類に同封のこと。

・提出された楽譜は返却しない。

(2) 口頭試問

②面接

B

①実技

(1) 出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲を YouTube 限定公開にアップし、その URL をメールで送ること。

・メール先：kouho_on@meion.ac.jp

・曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。

・曲の長さは7分以内とする。

・受験曲目記入票に曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。

(2) 口頭試問

②任意楽器演奏

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

・あらかじめ楽器名と曲名を提出すること。（本学に楽器のない場合は、受験者が持ち込むことになります。）

③面接

電子オルガンコース

①実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。

- ・試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C, ELS-02X (バイタライズ)。
- ・レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめUSBフラッシュメモリーで用意すること。
- ・MDRの使用範囲は演奏データを含まないものとする。

※暗譜で演奏すること。

ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード4級取得者は実技選抜が免除されます。

※上記のグレード4級取得者は、出願時に合格証書のコピー (P.10の⑧参照) を同封してください。

②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

- ・クラシックに限る。出版されている曲のみ。

③面接

ジャズ・ポピュラーコース

①実技

- ピアノ
- ドラム
- ベース (アコースティック・エレクトリックを問わない)
- ギター (アコースティック・エレクトリックを問わない)
- サクソフォーン (ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない)
- トランペット
- トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

- (1) 任意の1曲を、マイナスイオン音源を使用し演奏する。
 - ・マイナスイオン音源 (CD) は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
- (2) Moritat (Bertolt Brecht / Kurt Weill) を演奏する。
 - ・楽譜および音源は、本学に請求してください。
 - 請求先：名古屋音楽大学 入試・広報センター (フリーダイヤル0120-115-796)

■ヴォーカル

任意の1曲を演奏する。

- ・演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスイオン音源 (CD)、アカペラ、弾き歌い】
- ・マイナスイオン音源 (CD) は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

②面接

音楽教育コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②小論文

1000字程度。（P.60例題参照）選抜時間は90分。

③面接

音楽療法コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②小論文

1000字から1400字程度。（P.60例題参照）選抜時間は90分。

③面接

音楽総合コース

①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※暗譜で演奏のこと。

- ・声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.10の⑦参照）を願書に添えて提出すること。
- ・伴奏者同伴の必要はなし。
- ・管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

②面接

音楽ビジネスコース

①作文

800字程度。（P.60例題参照）選抜時間は90分。

②面接

譜例

■ホルン、トランペット



■トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ



■ ヴィオラ



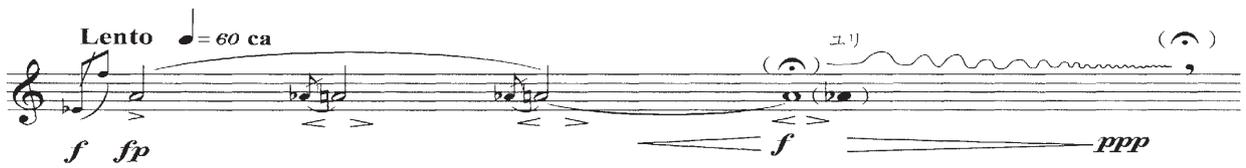
■ チェロ



■ コントラバス



■ 尺八



例題

[ピアノ演奏家コース]

音楽理論

1. 別紙の譜例は、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲 第12番 変ホ長調 Op.127 の第2楽章です。
譜例を見て、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) ①～⑩の音程を答えなさい。

- ① () ② () ③ () ④ ()
⑤ () ⑥ () ⑦ () ⑧ ()
⑨ () ⑩ ()

(2) ㉑～㉒に示された和音の種類を答えなさい。

- ㉑ () ㉒ () ㉓ () ㉔ ()
㉕ () ㉖ () ㉗ () ㉘ ()
㉙ () ㉚ ()

(3) ㉟～㊱で示された部分の調名を答えなさい。

- ㉟ () ㊰ () ㊱ ()
㊲ () ㊳ ()

(4) (3)の㊰で示した3小節を増2度下に臨時記号を用いて、大譜表上に移調しなさい。



2. 次の(1)～(3)に指示された音階を書きなさい。

(1) 次の音を下属音とする旋律的短音階上行形をテノール譜表上に主音から主音まで臨時記号を用いて書きなさい。



(2) 次の音階の増4度上の音階の下行形をバス譜表上に主音から主音まで臨時記号を用いて書きなさい。



(3) 次の音を和声短音階の下中音とする調の平行調の音階を上形形でソプラノ譜表上に主音から主音まで臨時記号を用いて書きなさい。



12 (58)

The musical score is written for piano and voice. It consists of five systems of staves. The piano part is in the lower staves, and the voice part is in the upper staves. The score includes various musical notations such as notes, rests, and ornaments. Dynamics include *cresc.*, *tr.*, *rit.*, *dim.*, *p*, *f*, *pp*, and *sotto voce*. The tempo/mood is marked *cantabile*. The score is numbered 12 (58) at the beginning. The piano part features complex rhythmic patterns, including triplets and sixteenth notes. The voice part has a melodic line with some trills and ornaments. The score concludes with a *pp* dynamic and a *sotto voce* instruction.

B. 48.

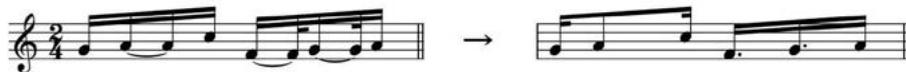
例題

[ピアノ演奏家コース]

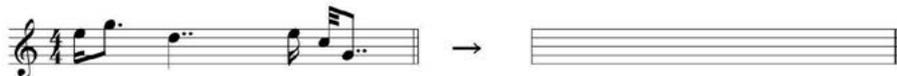
音楽理論

3. 例にならって、次の (1) ~ (3) の楽譜を書きかえなさい。

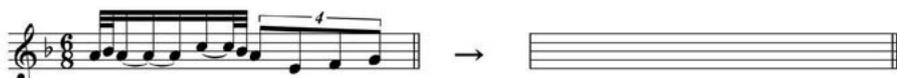
例. タイを用いずに



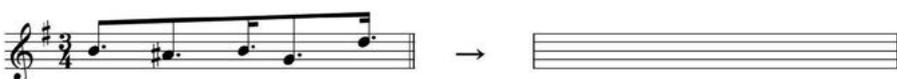
(1) 付点を用いずに



(2) タイ、連符を用いずに



(3) 拍の頭がわかるように



4. 次の (1) ~ (5) の楽語の意味を答え、同じ意味を持つイタリア語の楽語を書きなさい。

	意味	イタリア語
(1)	langsam ()	()
(2)	lebhaft ()	()
(3)	main droite ()	()
(4)	ausdrucksvoll ()	()
(5)	archet ()	()

5. 次の (1)、(2) の問いに答えなさい。

(1) 不協和音程について簡単に説明しなさい。ただし、『振動数』という言葉必ず入れること。

()

(2) 以下の文章中の () を埋めなさい。

協和音程には (㉗) 音程と (㉘) 音程がある。振動数の比が 1:1 のものは完全 (㉙) 度で、2:3 は完全 (㉚) 度、3:4 は完全 (㉛) 度となる。㉜とされる、短3度の振動数の比は (㉝) である。

例題

[一般入試]

新曲視唱

♩ = 60

聴音書取

【和声】 e-moll 小短調 2/2

【旋律①】 B-Dur 変口長調 6/8

♩ = 120

【旋律②】 c-moll ハ短調 4/4

♩ = 80

例題

[一般入試]

音楽理論

1. 例にならって、次の(1)～(5)の下の譜表に記された音に対して、それぞれ指示された音程の音と譜表になるように、音部記号と音符を上の譜表に書き入れなさい。

例	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
---	-----	-----	-----	-----	-----



長3度上 完全5度下 減4度上 増3度下 重増2度上 短6度下
 テノール譜表に ソプラノ譜表に アルト譜表上に ト音譜表上に バス譜表上に アルト譜表上に

2. 次の(1)～(3)で指示された音階を与えられた譜表に書きなさい。ただし、短音階は和声短音階とする。

(1) 次の音を中音とする長音階の下属調の同主調を、調号を用いて書きなさい。

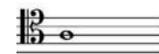


(2) 次の音の異名同音を導音とする短音階の平行調を、臨時記号を用いて書きなさい。



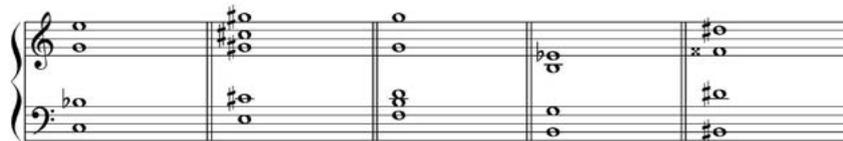
(3) 次の音を下属音とする長音階の属和音の音をすべて含む短音階を、調号を用いて書きなさい。

解答が複数ある場合は、すべて書きなさい。



3. 例にならって、次の(1)～(4)の和音の種類とその転回形を答えなさい。

例	(1)	(2)	(3)	(4)
---	-----	-----	-----	-----



和音の種類：属七の和音 () () () ()
 転回形： 基本形 () () () ()

例題

例題

[一般入試]

4. 次の (1) ~ (3) の調を判定し、ドイツ語で答えなさい。

(1)

()

(2)

()

(3)

()

5. 次の (1) ~ (8) の音楽用語の組み合わせのうち、同じ意味を表しているものの番号を答え、その意味を書きなさい。() が付されていないものはイタリア語表記です。

- (1) Left Hand (英語) mano sinistra
- (2) Bogen (独語) pizzicato
- (3) calme (仏語) soave
- (4) attack (英語) attacca
- (5) mit (独語) ma
- (6) meno mosso con moto
- (7) rit. riten.
- (8) poco legato legato non tanto

解答欄

6. 例にならって、次の (1) ~ (3) の音の異名同音を書き、() にそのドイツ音名を記しなさい。

例 (Eisis) (Ges) (1) () ()

(2) () () (3) () ()

例題

作文・小論文課題

【音楽教育コース】

コロナウイルス感染症対策として、小・中学校の授業を遠隔方式で行う試みが各地で行われています。

音楽科の授業には「歌唱」「器楽」「創作」「鑑賞」の四つの分野がありますが、このうち遠隔方式でも教育効果が期待出来るとあなたが考えるものを一つ選び、対面との実施と比較した上でどんな教育効果が期待出来るかを、根拠と共に論じて下さい。

小学校、中学校、どちらを対象として考えてもよろしい。

【音楽療法コース】

日本音楽療法学会によると、音楽には『生理的、心理的、社会的働き』があるとしている。

『音楽のもつ生理的、心理的、社会的働き』が、どのように人の身体、心、人と人とのつながりや社会参加の上での健康に用いることができると思うか、あなたの体験（例、実際に経験したこと、見たこと、など）に基づいて、あなたの考えを論じなさい。

【音楽ビジネスコース】

娯楽作品としての音楽コンテンツを作成する場合、作り手に音楽的知識や技術、経験が必要となることは明らかです。

では、「そうしたコンテンツを用いてイベントを企画・立案し、運用する」として、音楽的な知識や技術の必要性について、次の1から4のどれに賛成ですか。どのようなコンテンツを用いた、どんなイベントを想定して考えたかを具体的に示した上で、理由とともに書きなさい。

1. 必ず必要である（持っていないと不行き届く）
2. あった方がよい（なくても問題無い）
3. ない方がよい（あっても問題無い）
4. 必要ない（持っていないと不行き届く）

音楽講習会及び認定テストのご案内

夏期

実施期間: 7月28日(金)～30日(日)
認定テスト: 7月30日(日)
専攻実技模擬試験:
申込期間: 6月1日(木)～7月11日(火)

冬期

実施期間: 12月23日(土)～12月25日(月)
認定テスト: 12月25日(月)
専攻実技模擬試験:
申込期間: 11月1日(水)～12月5日(火)

「音楽講習会」について

本学入学希望者および受験生のための音楽講習会を開催いたします。この講習会では、クラス編成で音楽理論とソルフェージュのポイントなど理解しやすい学習方法を徹底指導します。実技レッスンでは演奏法、練習法などを指導し、受験相談にも応じます。

この講習会に参加することによって、今後の展開を確認し、2024年度選抜受験者については、目前の入試に備えてください。

●認定テストについて

本学への受験を希望する方を対象に、音楽理論、ソルフェージュ（新曲視唱・聴音書取）について、学習到達度を調べるためのテストです。所定の成績を修めた科目については、認定書が交付され、本学の入学選抜の際に、当該科目の点数として使用することができます。

●専攻実技模擬試験について

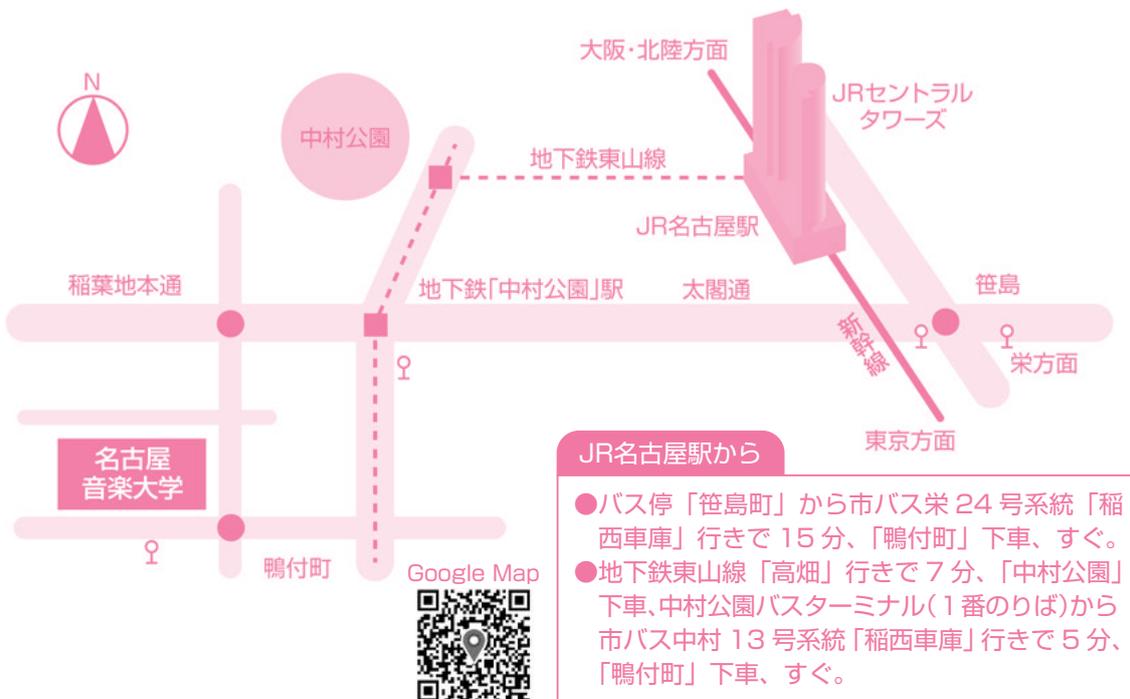
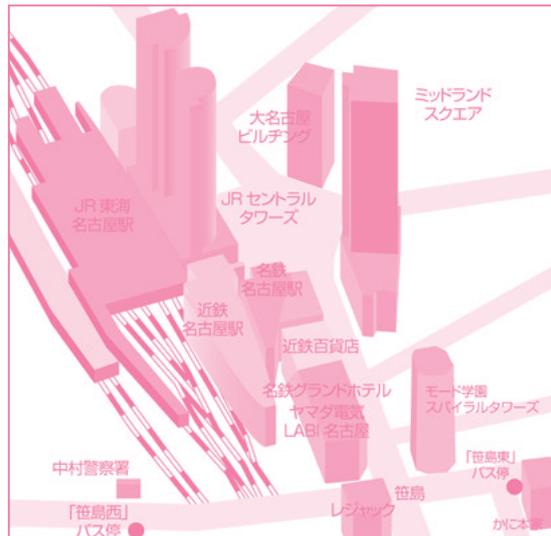
本学教員が採点し、入学選抜の本番さながらの雰囲気で行います。受験生は入学選抜の課題に準じた曲で模擬試験を受験します。受験生の演奏を採点し、その判定を「講評」と共に受験生宛てに送付します。対象はピアノ演奏家コース、ピアノコース、声楽コースの3コースです。判定については、S, A, B, C, D の5段階で、S判定（95～100点）の場合は、特典として“2024年度入学選抜の検定料が半額免除”になります。

交通案内

大学周辺図



名古屋駅周辺図



名古屋駅から大学までのアクセスガイド (交通アクセス動画)

市バス編



地下鉄編



学校法人 同朋学園

名古屋音楽大学 音楽学部／大学院

〒453-8540 名古屋市中村区稲葉地町 7-1 TEL 052-411-1545 (入試・広報センター直通)

<https://www.meion.ac.jp>